

まつもと じゅん  
**松本純**

中区・磯子区・金沢区  
**まちかど  
政治瓦版**

平成17年11月1日号  
発行 かながわ1区支部  
編集長 平木 茂



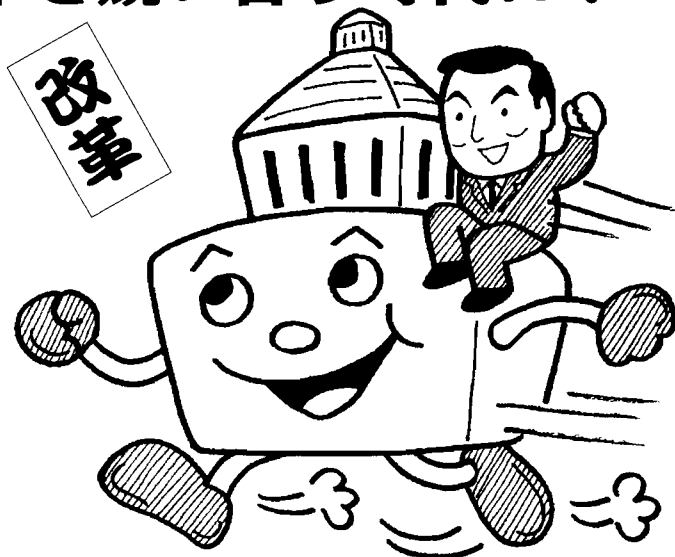
11月号  
2005年  
No.33

松本純ホームページ 毎日更新中! [http:// www.jun.or.jp](http://www.jun.or.jp) ▶検索キーワード「松本純」

# 郵政民営化の次は「議員年金」の廃止

## 今、与野党が改革を競い合う時代に!

特権的と批判されていた「議員年金」について、自民・公明の与党は、来年4月から、制度を廃止することで基本合意しました。国会議員の国民年金保険料の未納が次々と明らかになった昨年6月、私自身はすべて納付していることを瓦版で皆さんに報告するとともに「議員年金の廃止」を主張しました。



国会議員は現在、月103,000円と期末分約30,000円を負担すると、在職10年以上で年金受給資格を得られます。給付額は、12年在職で年額4,285,000円、在職50年なら7,416,000円です。この高額給付が可能なのは、72.7%が国庫負担だからです。

今後、構造改革が進めば、国民の皆さんにも負担増をお願いする場合もあるというのに、国会議員だけが特権に守られ続けることは許されません。まず国会議員が襟を正す。私はそう考えていたので、議員年金の廃止に賛成です。

今回、与党が合意した背景には、民主党が議員年金廃止法案を提出したことがあります。前原誠司代表が就任演説で「重要法案には必ず対案を出す」と述べたことが早くも現実となり、小泉純一郎首相の決断が与党を動かしたのです。

与党・野党のどちらがほんとうに国民の立場に立って改革を進めるのか? 今回の総選挙で有権者の皆さんが「構造改革を進めよ!」という意思を強く示した結果、与野党が構造改革を競い合う時代が開かれたのです。それで成果が得られるのだったら、どちらが先にいったかなどは問題にすべきではないでしょう。

「構造改革」はさらに続きます。政府系金融の統廃合、公務員削減、国と地方の役割を見直す三位一体の改革…。私は選挙戦で「郵政民営化は構造改革の突破口」と訴えました。郵政民営化法案が国会を通過した今、改革は正念場を迎えています。

## 松本議員の国会レポート②①

平成17年

【10月10日(月・祝)】

- 午前7時 ● 國国会
- 午後5時 ● 原成男氏出版記念パーティー

【10月14日(金)】

- 午前8時 ● 社会保障制度調査会医療委員会
- 午前10時 ● 衆院法務委員会(答弁)
- 午後1時 ● 防衛施設庁から説明
- 午後4時 ● 小林静次氏の事務所開設祝賀会
- 午後6時 ● 日本塗装工業会県支部50周年記念パーティー

【10月20日(木)】

- 午前9時 ● 第17回全国女性消防操法大会
- 午後10時30分 ● 神奈川一日合同行政相談所
- 正午 ● 大勇会例会
- 午後1時15分 ● 代議士会
- 午後1時30分 ● 衆院本会議
- 午後2時 ● 衆院総務委員会
- 午後2時30分 ● 第9回住民基本台帳閲覧制度等の在り方に関する検討会
- 午後6時 ● 松本純を励ます会

原成男さんは関内で5代続く老舗の天ぷら店「天吉」のご主人。そう、サザンオールスターズの紅一点・原由子さん(桑田佳祐夫人)のお兄さんです。その著書『酒と涙と男と天ぷら』は、タイトルどおりの楽しい読み物です。由子さんのあとがき「兄の背中」もありますので、ぜひご一読を。

金沢区にある在日米海軍の小柴貯油施設の陸上部分全域約53万平方メートルなどが、今年末をめどに返還されることが正式に決まりました。地元の皆さんには長い間、迷惑と不便をおかけしましたが、貴重な跡地利用については、私も皆さんのご意見をよく聞いて横浜市の施策に反映させます。

全国47都道府県から選ばれた女性消防隊が、日頃鍛えた技を力いっぱい披露しました。彼女たちは災害発生時には消防団の支援を、平素は家庭防火のリーダーとして活躍しています。私は総理大臣にかわって尊敬と感謝の気持ちを伝えました。優勝は宮城県石巻市女性消防隊でした。

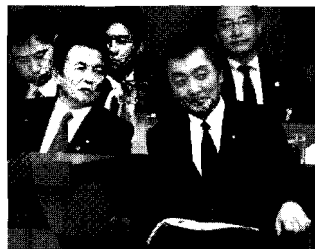
### 女優 五大路子さんを迎えて

すみれ会(松本純女性連合後援会・本田節子会長)は、横浜出身の女優・五大路子さんを迎えて恒例の勉強会「松本純さんと女性の集い」を開きます。皆さんお誘いあわせのうえ、ぜひご参加ください。

- 日時 11月19日(土)午後2時から
- 場所 横浜プリンスホテル(磯子区)3階「桜の間」
- 会費 1,500円(紅茶とケーキを用意します)
- 講演 女優・五大路子さん  
「長谷川伸とココハマ」
- 問合せ すみれ会事務局(松本純事務所)  
電話045-241-7800



▲10/23 参院神奈川県補欠選挙で自民党の川口元子候補が任職!



▲10/21 総務委員会・NHK決算で麻生大臣の陪席を務めました。

## 永田町日記 「ミカン箱の女」を総理の隣りに!

特別国会召集の翌日(9月22日)は、首相官邸で政務官の辞令交付。総務大臣政務官に再任された私は、新たに厚生労働大臣政務官になった西川京子さんの腕をつかむと記念撮影場所に向かって駆け出しました。選挙で頑張った西川さんを小泉総理の隣に立たせたかったからです。西川さんは、今回の総選挙で比例九州ブロックから福岡10区に転じましたが、郵政民営化法案反対候補を推す自民党の地元県連から「ミカン箱に立って一人で頑張ってください」といわれました。“女の意地”で、西川さんはその通りの選挙戦を展開し、みごと当選したのです。作戦は大成功!「あのミカン箱はどうしたの」と総理に聞かれた西川さんは「はい、プレミアムがつくほどです」と答えていました。(純)



まつもと じゅん プロフィール▶昭和25年4月11日、横浜市中区生まれ▶本町小、聖光学院中・高、東京薬科大卒、薬剤師▶本町小PTA会長、横浜JC専務理事、野毛大道芸実行委員長など街づくりや地域活動に取り組む▶平成2年～横浜市議(3期)▶平成8年～衆議院総選挙で初当選。専門を生かし医療・福祉・年金などに全力投球。介護保険制度を創設した責任者の一人▶平成12年～総選挙で次点落選▶平成15年～衆議2期目。総務大臣政務官に就任。▶平成17年～衆議3期目。総務大臣政務官に再任。三位一体改革、行財政改革など新しい日本の国の形をつくるため奮闘中!